

平成23年度「3.11後の震災対応と自治体間連携」セミナー

未曾有の被害をもたらした3・11東日本大震災、その復旧復興には特別区職員をはじめ多くの自治体職員が、他機関やNPOなどとともに貢献しました。そこから得た教訓は何か、被災者ニーズの把握、災害時の行政の継続性、そして自治体間連携などをテーマに掘り下げて考えます。実際に被災地に行かれた自治体職員の方の生の声を会場からいただけることを期待しております。



第1部<講演>

岡本 正 氏（弁護士，原子力損害賠償紛争解決センター

総括主任調査官，元内閣府行政刷新会議上席政策調査員）

第2部<ディスカッション>

「被災地支援と自治体間連携を考える」（仮題）

（パネリスト）

弁護士

岡本 正 氏

共同通信編集委員

鎌田 司 氏

杉並区長

田中 良 氏

（五十音順）

（コーディネーター）

大杉 覚 氏 首都大学東京大学院教授，大都市政策連携研究所代表

日 時

2月7日（火） 午後1時30分～午後5時

会 場

首都大学東京オープンユニバーシティ 飯田橋キャンパス

（東京区政会館3階 千代田区飯田橋3-5-1）

対 象

研究者、学生、自治体職員

問い合わせ先 首都大学東京 大杉 stohsugi@gmail.com

※参加希望者は1月25日（水）までに上記宛に、氏名・所属・E-mail アドレスをお知らせください。なお、会場の都合により、期限前に締め切らせていただくこともあります。なお、参加料無料